

武田勝頼没後四百年祭

～大崎・秋の陣～

手踊りサミット

太鼓合戦

日時：平成21年10月10日（土）16：00～

場所：仁淀川町大崎 大崎八幡宮境内

プログラム

16:00 開会～来賓あいさつ

16:20 勝頼キャラクター授賞式

16:30 大崎小学校5年団(和太鼓)

16:50 手踊りサミット第1部

- ・大崎玄蕃踊り保存会
- ・尾川地区活性化協議会
- ・柳野豊年踊り保存会

18:00 手踊りサミット第2部

- ・瑞応の盆踊り保存会
- ・狩山豊年踊り保存会
- ・紅葉会

19:00 手踊り総踊り

19:20 椿山太鼓踊り

20:10 玄蕃太鼓

20:50 環頭太鼓

21:30 もちまき

21:40 閉会

【イベントの趣旨】

本イベントは、土佐における「武田勝頼落人伝説」(武田家系図など)に基づき、2009年に武田信玄四男・勝頼(変名:大崎玄蕃)が没後400年目を迎えることを記念して行うイベントです。

この地で伝えられてきた「玄蕃踊り」(踊りの象徴である「花台」も復活!)や「玄蕃太鼓」を通して、さらに周辺地域の民俗芸能団体もご参加いただき、地域を元気に盛り上げていきたいと思っております。

今回のイベントきっかけに、今や衰退の危機に瀕している故郷の貴重な文化遺産である「盆踊り」「手踊り」を今一度、見直してみませんか。今回は、仁淀川流域の近隣地域に今も残る盆踊り・手踊り団体と連携した「手踊りサミット」や「太鼓合戦」を行います。今後、地域間で親交を深め、このような「発表の場」をもち、お互いの地域の発展に結びつけられることを目指しています。応援よろしくお願いいたします。

武田勝頼土佐の会

【お問合せ先】

武田勝頼土佐の会

TEL/FAX:0889-20-2003

URL:<http://katsuyoritosa.web.fc2.com/>

共催・大崎商店街組合 後援・仁淀川町・仁淀川町教育委員会・仁淀川町商工会・RKC高知放送・高知新聞社・KUTVテレビ高知
・高知さんさんテレビ・E7エム高知

★このイベントは、公益信託こうちNPO地域社会づくりファンド(四国銀行)及び高知県地域づくり支援事業の助成を受け実施します。



武田勝頼没後四百年祭

平成21年10月10日

主催：武田勝頼土佐の会

武田勝頼没後四百年祭 ～大崎・秋の陣～

平成21年10月10日(土) 武田勝頼土佐の会

手踊りサミット 参加団体のご紹介

団体名	大崎玄蕃踊り保存会	
住 所	吾川郡仁淀川町大崎	
責任者	岡林 照壽	電話番号 0889-20-2003
踊りの題目	コリヤセ、マンザイ	
PRコメント	<p>■昭和52年に大崎八幡宮の氏子達で結成した「大崎玄蕃踊り保存会」です。踊りは天正14年6月15日、武田勝頼(変名大崎玄蕃)が大崎八幡宮を建立したとき踊ったとされる踊りで、近世では毎年旧暦の8月28日に行う「玄蕃祭」の時、地域の若者が中心に祭りを行ってきました。昭和58年に「花台」を建てて行ったのが最後で、玄蕃祭の時、境内で有志が細々と踊りを受け継いで行ってきました。今年は26年ぶりに花台を建てての踊りが出来ることを誇りに思います。</p>	



団体名	尾川地区活性化協議会	
住 所	高岡郡佐川町本郷耕	
責任者	澤村 重隆	電話番号 0889-22-1204
踊りの題目	こりやせ、千本、絵島、シャリトテ、まんざい	
PRコメント	<p>■協議会は、尾川地区全体の活性化や地域づくりのために「ふれあいの里・尾川」を拠点として活動しています。現在、会員は61名となっています。</p>	



団体名	柳野豊年踊り保存会	
住 所	吾川郡いの町小川柳野	
責任者	松本 和美	電話番号 088-868-2754
踊りの題目	コリヤセ、マンザイ	
PRコメント	<p>■柳野豊年踊りは800年の歴史があるといわれ、壇の浦の戦いに敗れ落ち延びた安徳天皇を慰めるために始まったものであるとされています。毎年、旧暦の9月8日に青年団を中心に行われていたが、踊り手も高齢となり、しばらく踊りを休止していましたが、平成9年に24年ぶりに復活させることができました。</p>	



団体名	瑞応の盆踊り保存会	
住 所	高岡郡佐川町瑞応	
責任者	横畑 未廣	電話番号 0889-22-3748
踊りの題目	こりやせ、まんざい	
PRコメント	<p>■400年以上も毎年かかさず踊ってきました。戦争の時も踊っていたそうです。今になり、踊り手も若者が少なくなりましたが、黒岩中学校の生徒さんが毎年、運動会で踊ってくれます。この踊りは、瑞応寺にあります薫和尚と理春尼という尼さんを弔うためのものであり、豊年踊りとしても踊っています。 ■毎年、8月16日が祭日となっており、この日は遠路からも参拝に詣でくれ、たくさんの人たちでにぎやかになります。毎年、いろいろな所にも踊りに行っておりますが、今年は佐川中学校の落成に披露させていただきました。</p>	



団体名	狩山豊年踊り保存会	
住 所	吾川郡仁淀川町大平	
責任者	岡部 愛子	電話番号 0889-34-2588
踊りの題目	コリヤセ、千本、絵島、万歳、ヨサコイ、甚句	
PRコメント	<p>■狩山豊年踊りは、昔、地区の神社でその年の豊作を祝い踊っていたようで、住人も少なくなり踊りも消えていくな時に、途絶えてはいけないと狩山地区住民で平成11年11月に狩山豊年踊り保存会を結成しました。今日は70歳を過ぎているおじいさん、おばあさんが踊ります。笑って観てください。</p>	



団体名	紅葉会	
住 所	高岡郡日高村本郷	
責任者	山根 康孝	電話番号 0889-24-7688
踊りの題目	じんく、万歳、日高安来節	
PRコメント	<p>■この踊りの起源は、今から半世紀余り前に、豊年踊りのすべてが手踊りであったので、何か変わった踊りにしてみようかということで、当時の先輩が考え、振りをつけ、姿を工夫し練りに練った末に出来たのがこの泥鰌(どじょう)すくいでした。衣装もこの踊りにマッチした小意気で粋な構え、どこか土の匂がする中に清純さを感じる踊り姿は見る人の心を奪って大変な人気でありました。 ■「紅葉会」と名付けて一世を風靡したものであったが、その後、古いものより新しいものを求める風潮の中で消え去ろうとしていた時に、郷土芸能の掘り起こしの機運が高まり、この平成の世に甦らせ、後世に残そうとメンバーが集い、子供の頃に踊った記憶を呼び戻しながら、やっと復活(平成4年1月)をすることができ、今日に至っています。</p>	



太鼓合戦 参加団体のご紹介

団体名	大崎小学校5年団	
住 所	吾川郡仁淀川町大崎(大崎小学校)	
責任者	有光 純一	電話番号 0889-35-0432
演奏題目	希望	
PRコメント	<p>■ぼくたち、大崎小は9年前から、地域の方にご指導していただき、5年生になれば、和太鼓の学習に取り組んでいます。リズムに合わせてパチを振ることや友達と心を合わせて太鼓を打つことが難しかったですが、地域の方のご指導により、なんとかここまで打てるようになりました。これからも、日本特有の文化である「和太鼓」を大切にしていきたいと思っています。</p>	



団体名	椿山太鼓おどり保存会	
住 所	吾川郡仁淀川町椿山	
責任者	中内 健一	電話番号 0889-35-1082
踊りの題目	念仏おどり、あつもりおどり、あやのおどり	
PRコメント	<p>■椿山太鼓踊りは、集落の中心にある氏仏堂において、安徳幼帝の子守歌として、また平家の武将や公達(キンダチ)の霊を慰める祭りとして、毎年古式通りに奉納され、数多くの伝説とともに、椿山集落の人々に受け継がれてきたものです。 ■踊りは一見単調に見え、数人の踊り手が輪になり、饅頭笠をかぶり、腹には大きな締め太鼓を乗せ、歌に合わせて、真っ白いカナバの房の付いたシデでリズムをとりながら、ゆっくりと輪になって巡るものですが、両手に持つシデの調子一つ狂うと踊れないというデリケートさを持っている踊りでもあります。 ■特に、夜に踊るとなれば、氏仏堂の境内にある数百年の歳月を刻んだ老杉が篝火の大きな火影に夜空高く浮き上がる中、篝火を囲んだ踊り手が実に緩やかな歩みで舞い進む姿が赤い炎に浮かび上がる情景は、まさに幽玄の世界を描き出します。</p>	



団体名	玄蕃太鼓振興会	
住 所	吾川郡仁淀川町大崎	
責任者	岡林 照壽	電話番号 0889-20-2003
演奏題目	玄蕃、お囃子、福神のいざない、鼓響、雪月花	
PRコメント	<p>■甲斐の武田勝頼が戦国の世に、今の仁淀川町(旧吾川村)大崎に落ち延びてきて、名を「大崎玄蕃」と名乗ったという、昔から地域に親しまれた大崎玄蕃にちなんで行われた、手踊りを主体とした夏祭り(玄蕃踊り)は、玄蕃祭りとして400年もの間行われ続けました。この伝統をもとに、オリジナル曲「玄蕃」を創作し、手踊りの単調な和太鼓のリズムに、戦乱を生き延びた落人を偲びつつ、また、未来を見つめた太鼓の活動を通じて、地域づくりの一端を担うべく各種イベントに参加しています。 ■若者の住みよい活気あるまちづくりを目的として、当初、旧吾川村職員を中心に平成元年4月結成され、現在会員10名。日本の祭り、特に和太鼓に深い関心と興味をもたれ、将来に渡って共に活動できるものをもって組織し、打つ側、聞く側共に和みあるわかりやすい太鼓演奏をモットーに活動中です。</p>	



団体名	環頭太鼓「風雅」	
住 所	高岡郡日高村	
責任者	山中 鶴幸	電話番号 0889-24-5440・090-8693-3716
演奏題目	旭(あさひ)、萌葱(もえぎ)、風雅(ふうが)	
PRコメント	<p>■日高村を元気に、そして日本伝統文化である和太鼓の振興を図っていこうと平成17年に結成された太鼓グループです。まだまだ未熟ではありますが、毎週2回の練習を行い村内外で演奏活動に頑張っています。メンバー構成は、日高村内外の方々に構成され和気あいあい楽しくやっていますので、太鼓に関心をお持ちの方はメンバー一同お待ちしていますので、ご連絡ください。 ■また、新人2人も練習に励みまして、次回皆様にお会いする時には、素晴らしい演奏をお聞かせすることができるとお思いますので楽しみにして下さい。</p>	



武田勝頼イメージキャラクター決定！！

武田勝頼土佐の会では、武田信玄四男・勝頼の「土佐落人伝説」に基づいて、歴史観光による地域の活性化を日指すなかで、今年 武田・勝頼のイメージキャラクターを下記のイメージで公募しました。(公募の結果、全国から108点の力作が集結！)

- 1) 織田信長の宿敵で、勇ましい武将
- 2) 土佐へ落ち延びながらも、地域の人に慕われた人物
- 3) 太鼓踊りなどの地域芸能や文化を愛する人物

最優秀作品は、**兵庫県**の**杉野まこと氏(39歳)**の作品と決定しました！本作品は、武田勝頼の武将としてのイメージを踏襲させながら、落ち延びてきた仁淀川町大崎で平和に生きるために刀を捨てて、太鼓に持ち替え、平和で楽しいイメージの作品となっています。

会では、今後、仁淀川町や県内の企業や団体・個人など多くの方々に勝頼を知っていただき、このイメージキャラクターを無償で提供して土産物などに活用していただけたらと考えています。

かつよいくん

